

富士中だより

八丈町立三根学園富士中学校 令和3年10月19日 第6号

ホームページ <http://www.hachijomachi-tyo.ed.jp/fuji-jhs/>

◇ 学校教育目標 ◇
自ら進んで学ぶ生徒
人や自然を愛する生徒
健康でねばり強い生徒
《校訓：自主・敬愛・根気》

「優しさ」という言葉

副校長 榎本 秀子

2学期になり、運動会や管内陸上競技記録会とスポーツの秋を満喫できる行事が続きました。準備の段階や片付けで車両をもってきていただいた保護者の方をはじめ、島の皆様の中学生の活躍のために奮闘してくださる姿がとても温かく、頼もしく感謝に堪えない時間となりました。9月23日（木）の運動会では、PTA・保護者・地域の皆様のご協力やご声援をたくさんいただき、たくさんの方々大変お世話になりました。10月3日（日）の管内陸上競技記録会でも、中学生の全力の競技に、観覧いただいた皆様から熱い歓声が響きました。

富士中学校の教育目標の中に、「人や自然を愛する生徒」という文言があります。「人を愛する」とは、人のために行動し、貢献することを目指した目標です。保護者・地域の皆様のご協力・ご声援くださり、中学生の活動を支えていただいたことで、模範を示していただきました。目標達成のためには、思いやり、気遣い、優しさ等の言葉が思い浮かびます。

その言葉の中から、「優しさ」という言葉に注目したいと思います。国語辞典では、「他人を思いやり、情が細やか」、「けなげで立派」等とあります。また、「優しい人」とは、「相手に寄り添い行動できる人」、「いつでも笑顔の人」等と書かれています。笑顔が、優しさにつながり、相手のことを考えることができる人に成長するということです。

運動会や管内陸上競技記録会の練習では、今にも雨が降り出しそうな不安定な天候が続きましたが、バトンパスや団体競技・演技に全力で取り組む姿勢は素晴らしかったです。本番では、一生懸命に頑張っている姿に惜しみない声援や拍手を送る富士中生がたくさんいました。準備や片付けでも、率先して重たい道具を運んだり、笑顔で声を掛け合ったり、「先生この道具はどこに置きますか」と進んで聞いてくる姿も見られました。相手のことを考えて自分のやるべきことを果たす行動は、「優しさ」が育まれてこそできることと言えます。

11月6日（土）に実施する予定の合唱コンクールのスローガンである「笑面唱凸（しょうめんしょうとつ）」には、「笑顔で楽しく一丸となって互いを高め合う」という意味が込められています。授業中の音楽室や周辺の教室や廊下からは、歌声とともに音程や強弱等で声を掛け合いながら練習する様子が見られます。先生やパートリーダーの助言を真剣に聞き、歌声に生かそうと努力することができている証です。笑顔で表情豊かに、お互いの声を聴き合いながら合唱する富士中生の姿からは、「優しさ」が溢れています。

さらに、島の雄大な自然環境や動植物との関わりの中で「優しさ」を感じる場面があります。人の心を癒やす広い海や山、きれいな花をつける植物、台風の際に風よけになる木々、道端で遊んでいる猫やイタチ、人懐っこい牧場の牛、その他すべて「けなげで立派」に、人と「優しさ」を育みながら生活しています。

「優しさ」は、動植物や人と人との関わりの中で生まれ、将来生活の糧となる力の一つであると言えるでしょう。そして、人の「優しさ」は、自分の「芯」をもつとともに相手の気持ちを考え、果たすべき役割を的確に理解できて行動することで表れるでしょう。富士中学校では、学習や行事に取り組むときに、富士中生の行動から「優しさ」が表れる場面をどんどん育んでいきます。

富士中学校の授業や行事での生徒の活動は、学校ホームページ、学年だより等で紹介しております。どうぞご覧ください。

運動会を終えて

毎年2学期前半は運動会から記録会まで、生徒たちは走り詰めの体育になります。運動が苦手な生徒にとっては厳しいシーズンとなりますが、結果として走力がグンと向上している事実があり、今年も例に漏れず明らかに記録は伸びており、生徒たちの頑張りを感ずることができました。

そして今年もコロナ禍の中での運動会です。密にならない条件での競技や練習となりましたが、紅白ともにキャプテンや運動会実行委員が中心となって上級生が下級生をリードしながら練習を重ねていきました。競技なので勝敗はつくのですが、明らかに勝負がついてからも、ゴールラインを切るまで決して手を抜くことなく最後までやり遂げた生徒たちの姿は感動をよびました。保護者や地域の皆様の熱のこもった応援も生徒たちの気持ちを後押ししたことと存じます。ありがとうございました。

残念ながら PTA 種目、小学生招待種目は昨年度に引き続き中止となりましたが、早くコロナ禍が収束して通常の運動会を実施できることを願っています。(体育科 氏部 和昭)



●運動会実行委員長 篠原 葉月

運動会お疲れ様でした。私が最後に話したように、みんなが思い思いのゴールドメダルを手に入れられたのなら今年の運動会は大成功です。そして私にとって一番思い出に残る運動会になりました。実行委員長としての仕事を果たしたのは、富士中学校のみんなのおかげです。本当にありがとう！最後に、このような状況の中で運動会を開催してくださった先生方や、たくさんのサポートをしていただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。

●紅組キャプテン：阿久津 美音

紅組キャプテン、私の名は阿久津美音。今年も勝利を手にはできなかったのは、キャプテンとしてごめんなさい。でも、仲間で行う種目は良い結果を出せていたと思う。始まりの円陣が決まらないからこそ、競技で発揮できたのだと思う。全校も選抜もリレーの黄色アンカーすごく速いと思った。最後に、今年も運動会ができた事に感謝。勝敗ではなく、何が大切なのか。いや、勝つことが一番大切だ。

●白組キャプテン：菊池 凱

中学校生活最後の運動会、僕は白組のキャプテンをすることになった。自ら志願したわけではないが皆をまとめられる自信はあった。白組運動会実行委員や協力的な白組生徒のおかげもあり、楽に仕事を全うすることができた。また、僕が考えた意味不明な円陣も笑顔で協力してくれた。みんなに感謝したい。運動会本番では、優勝し、学年関係なく互いに励まし合う姿が多く見られたので最高だった。

●紅組実行委員1年：谷地中 心夢

私は、初めて実行委員になりました。最初は分からない事が多くて大変だなと思っていました。ですが、分からない事があつたらすぐに先輩の実行委員の方々が優しく教えてくれました。新種目を決めるときは、全校生徒から集めたアイディアでみんなが楽しめる種目を考える事が出来ました。途中で何度か、変更もあつたけれどより良い種目が出来たと思います。今年の運動会は、感染症対策も考えながら楽しく達成感のある運動会に出来たと思います。

●白組実行委員2年：玉置 瑠花

私は今年の運動会で初めて実行委員を務めました。コロナ禍で色々な制限がある中、競技を考えたので、全体練習や本番では生徒も見に来てくれた人も楽しそうだったので良かったです。今年の運動会では去年よりも大きな達成感がありました。

●紅組実行委員 2年：持丸 知裕

僕は、二回目の運動会で二回目の実行委員でした。去年とは違い、二年生になり一年生のお手本となり三年生を支えるというのが役割でした。自分だけでなくみんなの協力があり、無事に運動会を終え、役割を果たすことができました。来年は、最高学年ということでみんなを引っ張る立場なので、今回の実行委員で学んだことを活かして頑張りたいと思います。最後になりましたが、たくさんの声援とご協力ありがとうございました。

●紅組実行委員 3年：久保田 希空

私は今年、初めての運動会実行委員に挑戦し皆をまとめ、楽しい運動会にするという目標を達成することができました。勝利することは出来ませんでしたが、全力で運動会に取り組むことができたので良かったです。私が実行委員をしてみて成長できたことは、率先して前に立ち皆をまとめられるようになったことです。

八丈管内中学校陸上競技記録会

昨年に引き続きコロナ禍での開催となった陸上競技記録会で、時間短縮のためにタイムテーブルは厳しかったのですが、2種目しか出られなかった昨年とは違い3種目出場を希望する生徒には出場できるように配慮させていただきました。実際に3種目出場した選手は6名おり、リレーを入れると4種目でほとんど出ずっぱりになり息つく暇もなく大変でしたが、厳しい条件でもベストを尽くしてくれました。100mの結果を見るとほぼ全ての選手が運動会の時の記録を上回っていました。学校対抗としての意気込みの違いかもしれません。当初の開催日は台風のために1日順延となりましたが、晴天の中で思う存分力を発揮してくれました。保護者・地域の皆さまからの熱い声援も、この結果につながったことと思います。厚く御礼申し上げます。
(体育科 氏部 和昭)

令和3年度大会の記録

1位～3位 ★大会タイ記録

女子 100m

1年	3位	山本 茉潤	16" 2
2年	2位	村上 桜子	14" 7
	3位	持丸 結衣	15" 1
3年	1位	篠原 葉月★	14" 1
	2位	久保田希空	15" 0
	3位	木村 潤葉	15" 6

男子 100m

1年	1位	水流 怜星	13"5
	2位	百田 陽風	13"7
	3位	菊池 哲平	14"1
2年	2位	持丸 知裕	13"1
	3位	山下 飛穂	13"2
3年	2位	阿久津美音	12"5
	3位	菊池 凱	12"6

女子 800m

1年	1位	井上 水月	3'00"8
	2位	小泉しゅう	3'09"6
	3位	浅沼 芽生	3'15"2
2年	1位	持丸 結衣	3'01"2
	2位	鈴木 碧海	3'01"3
3年	1位	篠原 葉月	2'43"7
	2位	石井 明希	2'47"7

男子 1500m

1年	1位	菊池 哲平	5'26"0
2年	3位	持丸 知裕	5'46"6
3年	1位	菊池 凱	5'20"2
	2位	山丸 晃永	5'31"7
	3位	阿久津美音	5'36"1

女子 走幅跳

1年	2位	小泉しゅう	3m20
2年	2位	鈴木 碧海	3m72
3年	1位	篠原 葉月	4m06

男子 走幅跳

1年	1位	水流 怜星	4m32
	2位	百田 陽風	4m16
	3位	齋藤 成龍	3m91
2年	3位	持丸 知裕	4m77
3年	1位	阿久津美音	5m45



男子 走高跳

1-2年	3位	田中 怜央	1m25
------	----	-------	------

4×100mリレー

1年女子	1位	山本茉潤・井上水月・小泉しゅう・浅沼芽生	64"3
男子	1位	齋藤成龍・水流怜星・菊池哲平・百田陽風	58"0
2年女子	1位	浅沼柚乃・村上桜子・鈴木碧海・持丸結衣	62"2
男子	3位	山下飛穂・沖山大志・浅沼章太・持丸知裕	56"4
3年女子	1位	篠原葉月・久保田希空・児玉怜・木村潤葉	62"4
男子	1位	阿久津美音・高橋虎喜・浅沼飛劉・菊池凱	52"9



東京都中学校駅伝大会八丈島代表選考会

今年は久しぶりに雨の心配のない中で、各校を代表する俊足が富士中学校校庭に集まって東京都中学校駅伝大会八丈島代表選手選考会が行われました。男女とも昨年よりも速いペースでレースが展開され、30秒から40秒速いタイムでゴールしレベルの向上が見られます。昨年の都駅伝では歴代最高の結果を出していますので、今年は更に期待がもたれます。

阿久津美音さん、菊池凱さん、高橋虎喜さん、山丸晃永さん、石井明希さん、篠原葉月さん、鈴木碧海さんの7名が昨年に引き続き選出され、初出場の持丸結衣さん、小泉しゅうさんを加えた9名が富士中から八丈島代表として選ばれました。本番は11月13日（土）に江東区立夢の島競技場及び周辺コースで行われます。乞うご期待下さい。

（体育科 氏部 和昭）



合唱コンクール



11月6日（土）9時30分から八丈町庁舎 町民ホール おじゃれにて合唱コンクールを開催いたします。今年のスローガンは

「笑面唱凸（しょうめんしょうとつ）」

です。このスローガンには「笑顔で楽しく一丸となって互いを高めあう合唱」という意味が込められています。実行委員会では、全員が笑顔で団結して歌い、聴いてくれる人たちも含めて笑顔で終える合唱コンクールにしたいという思いを込めて決めました。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のためのホールガイドラインに則り、参観を原則各家庭2名までとさせていただきます。また映像での中継を予定しています。富士中生の心が込められた感動的な歌声をぜひお聴きください。

（音楽科 木下 真一）

課題曲：「あすという日が」

自由曲：（1学年）「大切なもの」（2学年）「HEIWA の鐘」（3学年）「あなたへ - 旅立ちに寄せるメッセージ」

～ 教科書等の持ち帰りについて ～

教科書等の持ち帰りについてですが、現在は各教科から指示されたものを持ち帰っていますが、今後は持ち帰るものを生徒の判断に委ねたいと思います。クロームブックの活用や、「すらら」での家庭学習が導入されたため、**本人が学習に必要なものを選択し、持ち帰ることができるようにいたします。**ご家庭でのご理解をお願いいたします。

（進路学習部担当 山下 孝輔）

11月の主な予定

11月2日（火）合唱コン全体リハーサル	17日（水）町教研一斉部会
3日（水）文化の日	20日（土）土曜授業日
6日（土）合唱コンクール	23日（火）勤労感謝の日
7日（日）英検2次試験（八高）	24日（水）～26日（金）2学期期末考査
8日（月）～12日（金）1・2年しゃべおじゃ	29日（月）～12月2日（木）3年しゃべおじゃ
9日（火）～13日（土）3年修学旅行	29日（月）3年生復習確認テスト
13日（土）東京都駅伝大会	30日（火）1年読み聞かせ
15日（月）～20日（土）学校公開日	